



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
電話 092-522-4059
編集人 森山信
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

1月の意向

【一般】キリスト者の信仰
【宣教】中東のキリスト者
【日本の教会】女性の尊厳
教皇様の意向のために祈りましょう



宮原良治福岡教区長新年メッセージ

『信仰の道を再発見する』信仰生涯学習Ⅲ

主イエス・キリストからの恵みと平和が、「信仰年」を過ごしている皆様の上に豊かにありますように！

二年間の取り組みに感謝

福岡教区では、『キリストの救いの秘儀を①知り（信仰生涯学習）、②追体験し（典礼祭儀の充実）、③生き（家庭と社会生活での実践）、④伝える（福音化）』というテーマを教区の優先課題として掲げ、その中でも特に、『キリストの救いの秘儀を知る』ということに焦点を絞りながら、2年間『信仰生涯学習』に励んでまいりました。各小教区や各団体の2年間に渡る具体的な取り組みによって、教会共同体が活性化し、団結力が豊かになった実例や手応えなどが報告されています。

【信仰年の取り組みで】

さて、私たちはベネディクト十六世教皇様が指導して下さった「信仰年」を昨年10月11日から歩み始めています。この歩みは、福岡教区が優先課題として取り組んできた2年間の歩みと同じ課題であり、教皇様のご指導に感謝しながら、その意向に沿って

【教皇の心を受け止めて】

教皇様は自発教令『信仰の門』の中で「『信仰年』とは、私たちがキリストと出会う喜びや新たな熱意を周囲に明示するために『信仰の道を再発見する』（2番）ことであり、キリストの死と復活によ

した自然法を認めることが必要と指摘。このほか、教皇は平和の基礎として、受胎から自然な死に至るまでの命の尊重、男女間の婚姻、社会の基本単位としての家庭の保護、学校教育の重要性を挙げられた。

人間と平和の発展の原点であるイエス・キリストを新たに告げることが急務と教皇は述べると共に、イエスの言う「平和を実現する人」とは、他の人の善、魂と体の完全な善を求める人であると記されている。（バチカン放送からの抜粋）

また教皇は、平和のためにには相対主義や独りよがりの道徳観などを取り除き、神が人間の良心に記

された「神の完全な愛を日々再発見することでもある」（6番）と説明しています。それは、救い主に対する誠実で新たな回心への招きであり、新しいいのちへの促しでもあります。つまり、キリストの愛を再発見できる人は元氣とやる気と勇気が与えられ、また愛されていることを実感できる人は尽きることのない力と活力に満たされて、「新しいのち」に変容します。人間の考えと感情、思いと行いがゆっくりと清められ、造り変えられ、人間の全存在が復活の新しい姿に形作られるからです（7番）。愛が与えられたことを体験として生きていることが信仰であり、その信仰はその人を豊かにし、成長させ、恵みと喜びの体験へと変えていきます。人の心を揺り動かす、駆り立てるキリストの愛は、人の心を希望のうちに広げ、周囲の人への優しさや労わりに変えていき、周囲の人に共感を生み出していきます。それは「証し」となっていくべきです。神から来る愛は絶えず増大し、信じる人を成長させ、強めていきます。教皇様は「信仰年」を通してこのような信仰の賜物を再発見し、実り豊かに受け止め、祝って欲しいのです。それは激動する社会情勢の中で、キリストを信じる総ての人が一層自覚を持つて福音に従うために、変わることを信じる信仰の内容をより良く知り、生き、伝えるためののです（8-9番）。

【世界代表司教会議（シノドス）の勧め】

教皇様は、「信仰年」の開

時の話題

夫津木昇神父

わたしは「信仰年」を過ごしています。先日「教区の日」の集いに参加した折、こんな質問を受けました。「神父さまは『キリストの秘儀』と何を指しているのでしょうか。」わたしは次のように答えたいと思います。「イエス・キリストが、わたしたち人間を救うためにお生まれになり、十字架の死と復活、そして昇天に至るまでの全生涯のこと、大きく言えば、神の計画と言えのではないのでしょうか。」

「業界用語」というものがあります。同じ仕事や産業にたずさわっている人たちに、当たり前のことばとして使われているのですが、一般社会にあつてはあまり使われず、難解な言葉のことです。宗教用語もそのひとつかもしれません。それぞれの宗教によって、特有の意味をもったことば・用語があり、また、そのことばを使わなければ本

来の意味が正しく伝わらない。キリスト教においても、教会の成立、歴史、文化、神学、発展、特に教義内容の豊かさや深さゆえに、難解なことばが多くあります。一般の日本人にはなじみのないことばです。それでも、私たちキリスト者は、キリストとその教会が教えていることを可能な限り理解し、そして他者に伝えなければならぬのです。イエスの誕生、復活、昇天、聖霊の賜物：あなたはどのように説明しますか。八代教会主任

新年あけましておめでとうございます。先日、ある集まりでヨセフについて分かち合う機会がありました。確かに聖母マリアは「お言葉通りに・・・」と言われて天使の告知を受諾したがゆえに、救い主が生まれしました。カトリック教会は、聖母に特別の崇敬を捧げます。しかし、ヨセフはどうでしょう。マリアほどには、大切にされてこなかった感があります。福音書には、少なからず聖母の言葉が残されていますが、「沈黙の聖人」と言われるとおり、ヨセフの言葉は一言も記されていません。ヨセフはマリアが正式な結婚前に身ももっていることが分かり、離縁しようとしていますが、天使の告知により、マリアを妻として迎え入れ、イエスを受け入れることになりました。さらにヘロデの殺意により命を脅かされ、取るものとりあえず、エジプトに避難し、家族を守ります。ここには、絶対的権威を持つ父親の姿はなく、むしろ母のように家族を包む慈しみの姿があります。また、面倒なことや、理不尽なことを素直に受け入れ、黙って、即座に神の意に従い行動します。もちろん、ヨセフは人間として、このような人生はこれからどうなるのか、彼の中には不安や葛藤が渦巻いていたはずですが、しかし、彼は自分の人生の意味は、自分の意志で切り開き、実現するのではなく、より大いなる者の意志のなかにあると信じ、委ねました。ここに彼の偉大さがあります。降誕節、ヨセフを中心とした聖家族の取り次ぎを願ってその恵みを願いましょう。M

【最後に】
今年も来る11月23日（土）「勤労感謝の日」に「教区の日」として集いますが、同時に「信仰年」の開閉式も行う予定です。教区民が司教座聖堂（大名町教会）に集まり、各教会で一年間取り組んだ「信仰年」の歩みを報告し、一年間の活動と営みをミサ聖祭の中で神様に奉納したいと思えます。エリザベトから「主がおっしゃったことは必ず実現すると信じた方は、なんと幸いです（ヨハネ14・27）」と言われたとおりです。

新しい福音宣教は、このように落ち着いた確信に基づいて行われます。私たちは聖霊が与える靈感と力に信頼しま

救うためにお生まれになり、十字架の死と復活、そして昇天に至るまでの全生涯のこと、大きく言えば、神の計画と言えのではないのでしょうか。」

「業界用語」というものがあります。同じ仕事や産業にたずさわっている人たちに、当たり前のことばとして使われているのですが、一般社会にあつてはあまり使われず、難解な言葉のことです。宗教用語もそのひとつかもしれません。それぞれの宗教によって、特有の意味をもったことば・用語があり、また、そのことばを使わなければ本

来の意味が正しく伝わらない。キリスト教においても、教会の成立、歴史、文化、神学、発展、特に教義内容の豊かさや深さゆえに、難解なことばが多くあります。一般の日本人にはなじみのないことばです。それでも、私たちキリスト者は、キリストとその教会が教えていることを可能な限り理解し、そして他者に伝えなければならぬのです。イエスの誕生、復活、昇天、聖霊の賜物：あなたはどのように説明しますか。八代教会主任

新年あけましておめでとうございます。先日、ある集まりでヨセフについて分かち合う機会がありました。確かに聖母マリアは「お言葉通りに・・・」と言われて天使の告知を受諾したがゆえに、救い主が生まれしました。カトリック教会は、聖母に特別の崇敬を捧げます。しかし、ヨセフはどうでしょう。マリアほどには、大切にされてこなかった感があります。福音書には、少なからず聖母の言葉が残されていますが、「沈黙の聖人」と言われるとおり、ヨセフの言葉は一言も記されていません。ヨセフはマリアが正式な結婚前に身ももっていることが分かり、離縁しようとしていますが、天使の告知により、マリアを妻として迎え入れ、イエスを受け入れることになりました。さらにヘロデの殺意により命を脅かされ、取るものとりあえず、エジプトに避難し、家族を守ります。ここには、絶対的権威を持つ父親の姿はなく、むしろ母のように家族を包む慈しみの姿があります。また、面倒なことや、理不尽なことを素直に受け入れ、黙って、即座に神の意に従い行動します。もちろん、ヨセフは人間として、このような人生はこれからどうなるのか、彼の中には不安や葛藤が渦巻いていたはずですが、しかし、彼は自分の人生の意味は、自分の意志で切り開き、実現するのではなく、より大いなる者の意志のなかにあると信じ、委ねました。ここに彼の偉大さがあります。降誕節、ヨセフを中心とした聖家族の取り次ぎを願ってその恵みを願いましょう。M

世界平和の日 教皇メッセージ
平和を実現する人々は幸い



また教皇は、平和のためにには相対主義や独りよがりの道徳観などを取り除き、神が人間の良心に記

また教皇は、平和のためにには相対主義や独りよがりの道徳観などを取り除き、神が人間の良心に記

また教皇は、平和のためにには相対主義や独りよがりの道徳観などを取り除き、神が人間の良心に記

また教皇は、平和のためにには相対主義や独りよがりの道徳観などを取り除き、神が人間の良心に記

また教皇は、平和のためにには相対主義や独りよがりの道徳観などを取り除き、神が人間の良心に記

また教皇は、平和のためにには相対主義や独りよがりの道徳観などを取り除き、神が人間の良心に記

また教皇は、平和のためにには相対主義や独りよがりの道徳観などを取り除き、神が人間の良心に記

第2回教区の日 『救いの秘儀を学ぶ』

福岡教区の中の小教区という位置観を



今年で2回目となる教区の日が、11月23日、カテドラルにて司祭、修道者、信徒160人が集い開催された。はじめに宮原良治司教は、今年度の教区年間テーマ及び、「教区の日」の趣旨について説明した。

司教は「救いの秘儀を知る」ということに2年間取り組んできたが、各小教区でカテドラルの学習をはじめとして、様々な試みがなされていることをうれしく思う。木の成長は、2・3年では気づかないほどだが、10年経てば目を見張るものとなる。私たちの信仰の営みも同じである。小さなことを着実に積み重ねていくことが必要だ。また、現代は世俗主義、物質主義として、個人主義が蔓延している時代であり、信仰伝達ますます困難になっている。その中でも自分さえよければという個人主義は、自分たちの小教区さえよければというエゴにつながる。教区全体の視野の中で、自分たちの小教区の位置を見つめてほしい。この日は、研修会やイベントではなく、「教区」を感じる日、教区としての動きを受け取って、1年の成果を派遣のミサにおいて神に捧げようと言った。

そのミサの中で「信仰は希望をもたらし、信仰と希望は愛と喜びをもたらし、信仰・希望・愛は団結力をもたらし、団結力と力強く述べた。今年度は信仰年でもあり、午前は5つの各地区別で、午後はランダムなグループで「救いの秘儀を学ぶ」というテーマで活発な分かち合いがなされた。

「教区の日」の意義が今ひとつ分らない、イエスに出会ったのが信仰なのに「秘儀を学ぶ」というのは、何か遠回りをしていく気がする等と否定的な意見も見られたが、参加者の多くは、「普段会えない他の地区の信徒の方々とじっくり分かち合えて有意義だった」、「若者や子どもたちが教会から遠ざかっている現状の中で、何とかしなければという切実感を感じた」、「このような具体的な集いを通して我々の信仰が確かめられ証しする力となる」、「正面から裸でぶつかった話が出来た」、「皆さんの生の声を聴くことが出来、自分も生の声を発することが出来て有意義だった」というような肯定的な意見も数多く聞かれた。

大聖堂で捧げられたミサでは、分かち合いの記録等が奉納され、感謝のうちに散会した。

「信仰年」を旅するために IV
子ども達の信仰教育について

相良敦子

昨年11月、沖縄のあるカトリック幼稚園の創立50周年記念講演に招いていただいたときのことです。その幼稚園に隣接する教会の主任神父様（老宣教師）が、話が終わるや私のところに来て、「先月、教皇様は世界中から司教様をローマに呼び、大事な会議をなさいました。その会議のテーマは新しい福音宣教でした。今日のあなたの話は、新しい福音宣教です」と言われました。

折しも、宮原司教様が日本代表として会議に出席なさったので、ひとしお深い関心を抱いていた私は、この宣教師の言葉に驚いて、「えっ！私のお話の何が、新しい福音宣教なのですか？」と問い返しました。すると、こう言われるのです。

「子どもに大事なことを伝えるとき、伝えたいことを一つに絞る、その一つのことを構成する要素を分析して、一つひとつの要素を、ハッキリ、ゆっくり、正確に、して見せる、と言いましたね。子どもに神様のことを伝えるとき、そのような配慮が必要で、あなたは、子どもは真理を知りたがっている。だから、それを示すとき正確にすること。子どもは正確さに強い情熱を示す、と言いましたね。信仰教育も同じです」と言われるのです。

その幼稚園は30年以上前からモンテッソーリ教育をしているので、その教師たちが常に心がけている「提示」という「教え方」について説明したのですが、そのような「教え方」は「新しい福音宣教」に通じると、その老宣教師が私に話してくださったのです。そういえば、福岡教区のW教会の敷地内にあるW園はモンテッソーリ教育をしているので、その園の先生たちは、子どもに伝えるあらゆる場面、このような努力をされています。教えたいことのポイントを一つに絞り、子どもが理解できるように内容を分析し、分析された一つひとつの要素を、ハッキリ、ゆっくり、正確に、まずして見せる。その後で、簡潔に言葉で説明する、という教え方が日常化しています。この小教区の子どもたちのための教会学校には、このW園の卒園生がたくさん来るそうですが、教

主のご降誕と新年のお慶びを申しあげます！

宮原良治司教 教区長

教区司祭（叙階順）

- | | |
|------|----------|
| 山田成章 | 司祭の家 |
| 山田清美 | 司祭の家 |
| 田川清美 | 司祭の家 |
| 山田七郎 | 木ノ葉の里 |
| 川添猛 | 本郷 |
| 平田敬 | 帯山（長崎教区） |
| 浦俊雄 | 佐賀 |
| 堤好治 | 馬渡島 |
| 牧山勝美 | 呼子（長崎教区） |
| 竹森勇 | 手取 |
| 渡辺隆義 | 水巻 |
| 深堀勝人 | 本渡 |
| 山元真 | 湯川 |
| 松井忠之 | 小倉 |
| 下町豊重 | 教区本部 |
| 岩崎康彦 | 大牟田・荒尾 |
| 浦川務 | 今村（長崎教区） |
| 杉原寛信 | 久留米 |
| 川上悠一 | 新田原 |
| 平田三好 | 光丘 |
| 櫻井尚明 | 二日市 |
| 青木悟 | 大名町 |
| 山下正 | 健康 |
| 森山信三 | 司祭の家 |
| 中村彰 | 西新 |
| 中村信哉 | 戸畑・若松 |
| 伊東成晃 | 大楠 |

- | | |
|--------------|-----------|
| 田中重治 | 教区本部 |
| 一ノ瀬輝幸 | 武蔵丘（長崎教区） |
| 牧山美好 | 崎津・大江 |
| 竹内英次 | 糸島（長崎教区） |
| 寺浜亮司 | 直方・田川 |
| 井手公平 | 門司 |
| 十時伸治 | 光丘 |
| 大塚了平 | 大名町 |
| 谷口尚志 | 新田原 |
| D・アルビン | 老司 |
| (Przemyslaw) | 教区・ポーランド |
| C・ピーター | 光丘（那覇教区） |
| 宣教会・修道会 | |
| パリエ外国宣教会 | |
| L・ベリオン | 行橋 |
| M・コース | |
| 美野島司牧センター | |
| ミラノ外国宣教会 | |
| G・ブルーニ | 黒崎・天神町 |
| C・ガッザルディ | 伊万里 |
| A・テムペリーニ | 口ザリオの園 |
| L・マネルバ | 鹿島 |
| 聖コロンバン会 | |
| H・オカロール | 小郡 |
| E・ホールガン | 水俣 |
| M・オファレル | 人吉 |
| F・マッケイ | 鳥栖 |
| オブレート会 | |
| P・ジュード | 古賀 |

- | | |
|----------------|----------|
| E・ウィリアムス | 古賀 |
| W・マヘル | 古賀 |
| 古川健一 | 吉塚・南粕屋 |
| S・ベルナード | 古賀 |
| 聖アウグスチノ修道会 | |
| 遠山満 | 笹丘 |
| 今田昌樹 | 笹丘 |
| ドミニコ修道会 | |
| G・ミシエル | 箱崎 |
| カプチン・フランシスコ修道会 | |
| M・エドウィン | 高宮 |
| A・ロドリゲス | 高宮 |
| Br橋谷保憲 | 高宮 |
| 聖ザベリオ宣教会 | |
| D・マルケット | 島崎 |
| A・ヴァレリオ | 島崎 |
| F・ソットコロノラ | 真命山 |
| 最頼厳流 | 菊池 |
| S・ダニエル | 真命山 |
| W・デンニ | 手取 |
| 神言修道会 | |
| S・リチャード | 浄水通・茶山 |
| P・スタン | 唐津 |
| L・アンジェイ | 飯塚 |
| オデロン | 金一 |
| サン・スルピス司祭会 | |
| 白濱 満 | 院長（長崎教区） |
| 高木善行 | （福岡教区） |
| Q・ベルナル | （カナダ） |
| 熊川幸徳 | （長崎教区） |
| 湯浅俊治 | （長崎教区） |
| 牧山強美 | （長崎教区） |
| 聖パウロ会 福岡修道院 | |
| 永富久雄 | 院長 |

- | | |
|--------------|--------|
| 山口輝男 | 八代 |
| 夫津木昇 | |
| Br阿部光一 | |
| イエズス会 福岡修道院 | |
| 増井啓 | 院長 |
| Br葉袋勝士 | 副院長 |
| 外川直見 | |
| J・メディナ | |
| 泉類治 | |
| 御受難修道会 福岡修道院 | |
| 中村克徳 | 院長 |
| 鈴木忠一 | |
| 内山恵介 | |
| B・ガブリエル | |
| Br笹田六合豊 | |
| 日本カトリック神学院 | |
| 福岡キャンパス養成所 | |
| 中村吾郎 | （横浜教区） |
| レディンブートル会 | |
| W・キップス | 臨海バス |
| ルケア教育研修センター | |
| 淳心会 | |
| C・スメット | トリスチヌ |
| ヨゼフ会 | |
| Br床嶋藤吾 | あ・うんの家 |

エルネスト

用澤 ハル修道女

聖母訪問会のシスター用澤は11月20日7時30分、転移性肝臓のため帰天された。1914年5月10日生れ。享年98歳。1931年3月聖母訪問会に入会。1942年3月31日初誓願を宣立。長年、幼稚園の園長など幼児教育に従事された。

ラファエラ

佐藤倭文子修道女

福音の光修道会のシスター佐藤倭文子は12月3日10時30分老衰のため帰天された。1925年1月22日生れ。享年87歳。1951年10月28日に福音の光修道会に入会。1967年11月16日に初誓願を宣立。

祈りたい時 祈るために／疲れた時 休むために／学びたい時 学ぶために 個人黙想 グループ黙想 静修 研修会 セミナーなど

利用料金 ＊1泊3食 7,300円
＊日帰り (9:30~16:30) 個室使用なし700円 入館料300円
個室 (ベッド使用なし 2,000円) (ベッド使用 3,000円)
昼食 (1,000円)を希望される場合は、3日前までに要申込

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家
811-4155 宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222 (9:30~16:30)・Fax 0940-32-3385
Eメール fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp
インターネットで検索



ミサ用ワイン

ヴィノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ (赤) (白)

ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑 [SOU-EN]

カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。

木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016 福岡市中央区平和3丁目1-5

美野島司牧センターからのたより



「Care」という炊き出しや衣類の配布もしていますが、これらの社会復帰のための無料法律相談や、個別の医療相談もしています。そのために、この美野島司牧センターに事務所を置く各NPO団体の方々は、枠を越えた共同体となっています。

私たちはカトリック美野島司牧センターに集う仲間たちは、手を取り合い、社会の中で様々な状況の中で小さくされて苦しみをあえぐ人々と苦を分かち、同じ神に愛されている兄弟姉妹として、共に歩んでいます。

日本カトリック保育施設協会九州ブロック研修会



美野島司牧センター（福岡市博多区／施設長M・コーン神父）は、それぞれの活動として薬物依存者、ホームレスの方々、外国籍の方々との20年近くの歩みの中で、福音の大きな流れに乗せて、がんばって続けていると思います。

社会の中に存在する私たちの小さな教会が、地域の一部となり、同じ心を持つ仲間たちと手をつなぎ、人々の苦しみを分かち合っていく場所となるように努力しています。

例えば、地域の保健所が行う無料の健康検診に司牧センターとして場所を提供したり、薬物依存者のリハビリのための「ビッグママ」という作業所を通して、地域社会や行政と連携を持っています。

美野島司牧センターはホームレスの人たちのため、命をつなぐ「Basic

典礼シリーズ ⑧

【質問】 近年、教会ではよく「共同回心式」が行われていますが、個別のゆるしの時、皆さんの人が後ろに並んでおられて、ゆつくりと告白した気になれません。また、本来の共同回心式の意義は何ですか。何か一緒に集まっているだけという印象を受けます。

【質問】 近年、教会ではよく「共同回心式」が行われていますが、個別のゆるしの時、皆さんの人が後ろに並んでおられて、ゆつくりと告白した気になれません。また、本来の共同回心式の意義は何ですか。何か一緒に集まっているだけという印象を受けます。

とりが神に背いて犯すものだからです（Ⅱ神と自分の関係の悪化）。

同時に「一人の罪は他の人々を傷つける」という悪い結果を他の人々にもたらします（Ⅱ自分と共同体の関係の悪化）。そのために、神と自分の関係のみならず、自分と共同体の関係を悪化させてしまったことを反省しながら、共同体の一人ひとりが互いにゆるしを願い、互いの回心のために祈れるよう工夫されたのが第二の形式です。これが、

とが第一だと思えます。そして、そのとき信者に、自分の回心のためだけでなく、共同体の回心のために祈るよう勧めます。共同回心式を行う場合には、この形式が、本来、小規模な共同体（修道院など）のために考案されたものであり、個別のゆるしの式（第二部）が行われる日時・場所（選択）を知らせて各自あずかってもよい方法なども考えられるのではないのでしょうか。

佐賀地区信徒協主催の第21回不動山殉教者祈念式が、宮原司教を迎えて11月11日（日）に佐賀県嬉野市不動山地区で開催された。3年前から嬉野市と地元不動山地区の協力により嬉野市宮ふれあい体育センターが会場である。

今年は大牟田教会や長崎教区の植松教会からも司祭・信徒が参列し、150余人による祈念式となった。



聖マリア病院 地域医療 災害 救急医療を充実

福岡県久留米市にある社会医療法人雪の聖母会（井手義雄理事長）が経営する聖マリア病院（島弘志院長）ではこのほど国際医療センター（地域医療支援棟）が完成し、12月8日無原罪の聖母の祭日に祝福式が行われた。

新棟は地上19階、地下2階、屋上ヘリポートを設置、通常の医療の他、特に地域医療と災害および救命救急に対応する諸施設が整備されている。

午後1時から病院付属の雪の聖母聖堂で、宮原良治司教の主司式、長年交流を行っている韓国の劉修一司教（韓国軍属人区）と司祭、それに久留米市近郊の司祭たちが共同司式、教区内外のカトリック病院関係者、建築関係者などが参列しミサがささげられた。続いて、創立60周年および新棟竣工を記念して韓国カトリック医療協会より寄贈された雪の聖母像の除幕と祝福式、新医療センターの玄関で関係者によるテープカットと建物の祝福式が行われた。

「カトリックの愛の精神による保健、医療、福祉の実践」の基本理念に基づき、常に弱い人々に寄り添う地域の医療拠点として、この1月1日にオープンする。

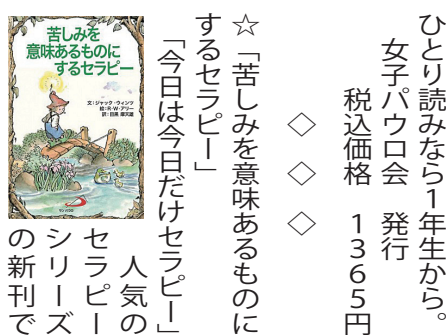


☆「苦しみを意味あるものにするセラピー」

「今日は今日だけセラピー」

☆「苦しみを意味あるものにするセラピー」

「今日は今日だけセラピー」



☆せいしよからの10のおはなし

サラ・ドッド文。ドゥブラヴァ・コラノヴィッチ絵

女子パウロ会 発行

税込価格 1365円

不動産全般／売買・賃貸・管理

なんでもお問い合わせください

(株)ジャパン・スマイルか

代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子

〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号

TEL 092-761-8800

http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション

自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。

費用は医療、介護保険でのご利用になります。

春日市上白水 5-11-102 092-517-6313

福岡プライマリケア株式会社 代表：エリザベト熊谷

総合建築業

- 一般住宅（新築・改築工事）
- 鉄骨工事
- R C工事

建築の事なら何でもお気軽にご相談ください

有限会社 森山工務店

ヨゼフ 森山新太郎

福岡市早良区四箇1丁目15番28号

☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い

セント・ポール FUKUOKA

キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD

福岡市中央区大名 2-7-7 大名カトリック教会 1F

平日／AM 10時～PM 5時40分

日・祝日／AM 11時～PM 4時（水曜日定休日）

TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601

URL: http://www.pauline.or.jp

救いの秘儀を知り、追体験し、生き、伝える III

福岡地区聖書講座

年間テーマ：福音 ～イエスとの出会い

『ルカ福音書を読む』

日 時：1月27日(日) 14:00～16:00

講 師：森山信三神父(西新教会主任司祭)

場 所：カトリック大名町教会1階講堂

主 催：福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

熊本地区神学講座

第3回講座 テーマ：『対話に生きる』

日 時：2月24日(日) 13:30～16:30

会 場：手取教会信徒会館ホール

第1部：諸宗教対話／講師：S・ソットコルノラ神父

第2部：共に生きる／講師：鍋島隆啓(天台宗清水寺住職)・

恭子(カトリック信徒)ご夫妻

受講料：1000円

申込先：☎096-352-1515 手取教会 岸宛

第4回講座：第三回講座のふり返り・分かち合い

日 時：3月17日(日) 13:30～予定

聖書に集う会

日 時：1月17日(木) 18時30分～20時

場 所：サンパウロ福岡宣教センター3階会議室

講 師：鈴木信一神父(聖パウロ会司祭)

震災のための祈りのリレー

日 時：1月11日(金)

6:30 ミサ～19:00 タの祈り(テゼの祈り)

場 所：カトリック笹丘教会

問合せ先：fr05abe19ko@yahoo.co.jp / Br 阿部光一

福岡地区キリスト教一致祈禱会

2013年のキリスト教一致祈禱週間(1月18日～25日)にあたって、福岡で主催される合同礼拝に参加していただくように、声を掛けさせていただきます。

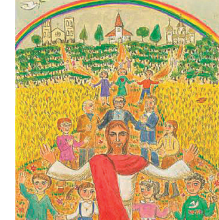
日 時：1月20日(日) 17時から

場 所：日本聖公会の福岡聖パウロ教会

(福岡市中央区草香江2丁目)

テーマ：「神が何をわたしたちに求めておられるか」

(ミカ6:6～8参照)



2013年のキリスト教一致祈禱週間の準備は、インドの教会が行いました。インドの教会は、カースト制度からも排除されたダリットのキリスト者の経験のうちに、人間を不正から解放してくださる神を預言するミカ書のメッセージをあらためて読み取ります。「わたしたちを正義と平和へと導いてください」というインドの教会の祈りと心を合わせて、今年もキリスト者の一致を祈りたいと思います。

皆様、今回もどうぞ大勢、カトリック・普通の教会の信仰者として、わたしたちキリスト者の兄弟姉妹と共に、いつかキリスト教が一致になるように、この合同祈りの集いにご参加ください。

福岡教区エキュメニズム担当司祭 ミシエル G. 神父

ホームレス支援グループ・スープの会

◆大名町教会ホームレス支援グループ・スープの会

「越冬炊き出し、今年もやります! グループ・小教区の垣根を越えて、スープを作る人、スープを配る人、あなたの手をお貸しください!」

期 間：2月と3月の2週目までの毎金曜日

詳しくは、ポスターをご覧ください。

問合せ先：080-4317-4152 飛永



福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

皆様、新年あけましておめでとございます。昨年から「信仰年」がスタートしましたが、今年も各方面の方々からご寄稿いただき、この恵みの年を過ごしていきたいと思ひます。また、「典礼シリーズ」は、2年目に入ります。白浜神父様には、カトリック神学院院長職大変お忙しい中、典礼に関する様々な疑問に丹念にお応え下さっていることに感謝しています。また、この教区報の郵送のために、毎月お集まりいただき、梱包の作業をしていただいております。ボランティアの皆様にも、心から感謝しています。大震災からやがて2年目を迎えるようとしていきます。多くの方々の苦しみや悲しみは、いまなお続いています。時の経過とともにあの大きな災害が忘れ去られることなく、この年が、皆様にとつて光が照らされる年であり、ますます祈ります。

案 内 板

会合と催し

1月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 1月

1日(火)～3日(木) 休館
 19日(土)～20日(日) 一泊黙想会 (指導：中村克徳神父)
 25日(金) 日帰り黙想会 (指導：中村克徳神父)

【2月】

5日(火)～8日(金) レデンプトール会研修 (空室 0)
 10日(日)～11日(月) 聖マリア在俗会 黙想会 (空室 10)

*利用予定によっては充分余裕がある場合があります。

*2013年の春、人生の門出を予定している若者のみなさん。静かにキリストと向き合う一時を持ちませんか。お手伝いします。

*宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 ☎0940・32・3385

Email: fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp

インターネットで検索 福岡黙想の家 検索

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：イエス様に祈りを学ぶ

・日 時：1月10日(木) 10時～15時

・内 容：ナザレの聖家族の生活における

祈りの重要性 1

指 導 者：フランク・ソットコルノラ神父(真命山院長)

ダニエレ サルツィ・サルトリ神父

Sr.マリア・デ・ジョウルジ

問合せ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター

・次 回：2月14日(木) イエスの生涯における祈り

☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186 玉名郡和水町蜻浦

1391-7・E-mail: shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日 時：1月19日、2月2日、2月16日 10時～12時

場 所：カトリック大名町教会小聖堂

福岡

◆聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時) 毎週月曜11時(場所) 大名町教会1階(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書のわかちあい(問合せ先) ☎092・521・2503 連尾

◆聖ヨアキムと聖アンナ会(日時) 1月9日13時(場所) 笹丘教会(内容) ロザリオ、ミサ聖祭(連絡先) ☎090・9568・0076 野川

◆福岡地区結婚講座(日時) 1月12日(土) 5月2月9日(土) 毎週土曜日18時半(場所) カトリック大名町教会(参加費) カップルで1万円(問合せ先) ☎092・741・3687 *

◆虹の会(日時) 1月12日(土) 13時半から(場所) カトリック大名町教会3階(対象) 子どもを亡くした親の会です。(会費) 600円(連絡先) ☎090・162・6395 柴田

◆福岡ホスピスの会勉強会(日時) 1月13日(日) 14時(内容) ホスピスからのたより(場所) カトリック大名町教会(講師) 野辺多美子氏(参加費) 一般1000円/会員500円(問合せ先) ☎092・791・7532

◆福岡教区修道女連盟研修会(日時) 1月14日(月) 9時45分から(場所) カテドラル大名町教会1階(テーマ) 「3・11」と向き合う私達の修道生活は、どのように変りつつあるか? (指導) 林尚志神父(イエズス会) (問合せ先) ☎0942・43・3068 久留米信愛修道院

◆グレゴリオ聖歌を歌う会(日時) 1月15日(火) 11時場所 聖クララ寮(内容) 聖母賛歌(問合せ先) ☎096・380・5686 堺敬子

◆子どもの問題を考える会②(日時) 1月27日(日) 14時から(場所) 大名町教会4階(内容) 差別をなくすということ(講師) 小西清則会長福岡県人権・同和教育研究協議会(参加費) 1000円(連絡先) ☎090・3665・9070 江口(主催) 子ども

◆在世フランススコ会集会(日時) 1月20日(日) 14時から16時(場所) 高宮フランシスコ会修道院在世会集会所(指導) エドウィン神父(高宮教会主任) (問合せ先) ☎092・843・5831 岩崎

◆心の健康セミナー(日時) 2月24日(日) 14時から(場所) 福岡黙想の家ログハウス(テーマ) 死という危

◆北九州召命を共に祈る会(日時) 1月17日(木) 14時場所 カトリック小倉教会(内容) ミサとミレーン(指導) 谷口尚志神父(新田原教会) (連絡先) ☎0949・24・9905 藤井

◆小倉祈りの集い(日時) 1月25日(金) 13時半(場所) カトリック小倉教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難会(内容) 『みことばを味わう』 賛美と感謝の祈り(連絡) ☎090・3985・5209 松田

◆佐賀祈りの集い

◆熊本

◆熊本地区結婚講座(日時) 1月12日(土) から2月9日毎週土曜日の全5回(土) 19時～21時半(場所) カトリック手取教会(参加費) カップルで1万円(問合せ先) ☎096・352・3030 ☎096・352・1515

◆日本カトリック看護協会福岡支部例会(日時) 1月13日(日) 13時半(場所) イエズスの聖心病院(熊本) (問合せ先) ☎096・352・7181 シスター竹内

◆熊本地区召命を共に祈る会(日時) 1月17日(木) 11時(場所) 健康教会(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 青木悟神父

編集後記

皆様、新年あけましておめでとございます。昨年から「信仰年」がスタートしましたが、今年も各方面の方々からご寄稿いただき、この恵みの年を過ごしていきたいと思ひます。また、「典礼シリーズ」は、2年目に入ります。白浜神父様には、カトリック神学院院長職大変お忙しい中、典礼に関する様々な疑問に丹念にお応え下さっていることに感謝しています。また、この教区報の郵送のために、毎月お集まりいただき、梱包の作業をしていただいております。ボランティアの皆様にも、心から感謝しています。大震災からやがて2年目を迎えるようとしていきます。多くの方々の苦しみや悲しみは、いまなお続いています。時の経過とともにあの大きな災害が忘れ去られることなく、この年が、皆様にとつて光が照らされる年であり、ますます祈ります。

COSMOS

スポーツ用品・OA・文具

コスモス

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3

TEL 0942-77-3199

代表者 ペトロ 平田 清

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

医科・歯科臨床研修指定病院
 地域医療支援病院
 救命救急センター

総合周産期医療センター
 がん診療連携拠点病院
 地域災害拠点病院

*入院基本料(一般病棟7:1)

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町422

TEL0942-35-3322(代表)

FAX0942-34-3115

http://www.st-mary-med.or.jp

一緒に働きたいませんか?
 =募集=

医師・看護師・医療技術職

痛みの相談室 いくま整骨院

平日：9:30～12:00
 14:30～20:00
 土曜：9:30～15:00
 休診：日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134

ペトロ 生熊 公吉

A Happy

New Year



1月の休業日 1-6、13-14、20、27

メディアによる福音宣教のために...



サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分 *駐車場完備

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930